

YUSHIN



株主通信

第 46 期 第 2 四半期

2018 年 4 月 1 日 - 2018 年 9 月 30 日

証券コード 6482 (東証第一部)

株式会社ユーシン精機

株主のみなさまへ



株主のみなさまには、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は当社の事業運営に格別のご高配、ご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、9月末をもちまして当社第46期(2018年4月1日から2019年3月31日まで)の第2四半期連結累計期間を終了いたしましたので、その概況につきまして、以下のとおりご報告申し上げます。

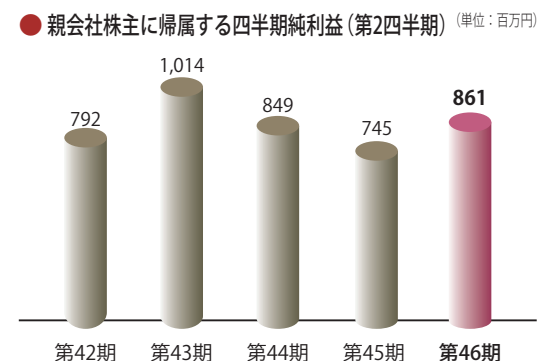
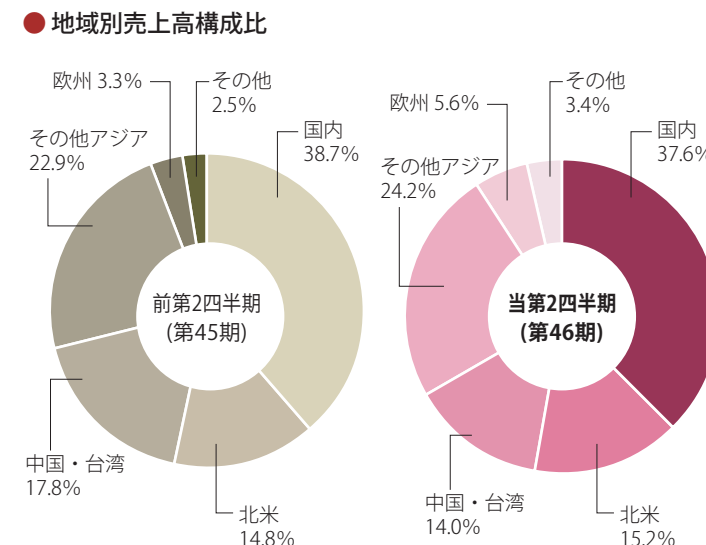
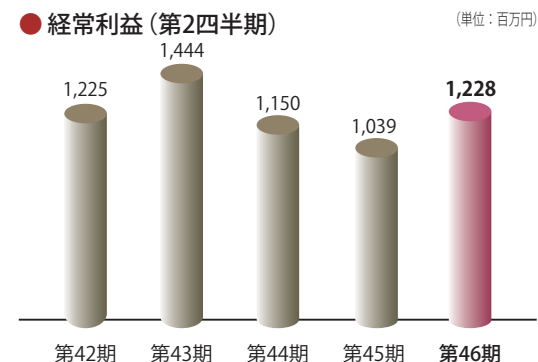
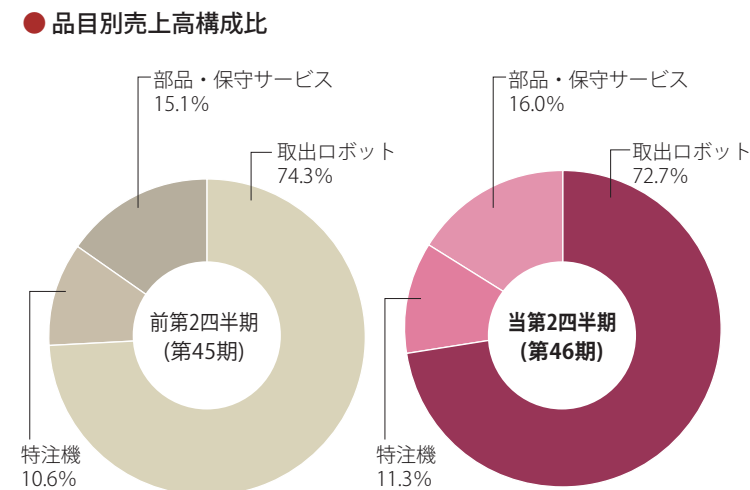
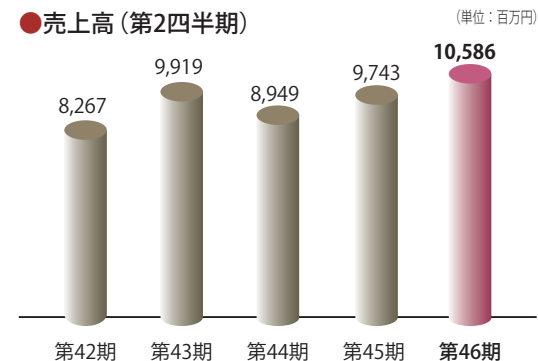
代表取締役社長
小谷 真由美

当第2四半期の営業の概況

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米中間の貿易摩擦の懸念が高まりつつも緩やかな景気拡大基調が続きました。米国では雇用環境の改善が継続し、個人消費も底固く推移しました。欧州においても雇用・所得環境の改善を背景に景気は概ね堅調に推移しました。アジアにおいては、中国経済の景気減速の兆しが見られたものの景気は安定的に推移し、その他の新興国においても景気回復傾向が続きました。しかしながら、原油高や新興国の通貨下落、米中間の貿易摩擦による世界経済への影響が懸念され、景気の先行きは不透明な状況となっております。

このような状況のもと、当社グループは世界規模での新規顧客の開拓を継続し、当第2四半期連結累計期間における受注は堅調に推移しました。当期間の売上高は、日本、米国、東南アジアで取出口ロボット、欧州では特注機の販売が好調に推移し、前年同期比8.7%増の10,586百万円となりました。利益面では、部材の調達難等による仕入価格の上昇があったものの、減価償却費の減少、前期に新機種開発の為に集中した開発費用の平準化等により、営業利益は21.5%増の1,203百万円となりました。経常利益については、円安による為替差益により18.2%増の1,228百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は15.6%増の861百万円の増収・増益となりました。

業績ハイライト



業界シェア世界第一位

連結財務諸表(要約)

●連結貸借対照表 (単位:百万円)

科目	前第2四半期 (2017年9月30日)	当第2四半期 (2018年9月30日)	前期 (2018年3月31日)
資産の部			
流動資産	17,752	19,356	18,927
現金及び預金	6,187	6,144	5,655
受取手形及び売掛金	6,021	6,654	7,042
たな卸資産	5,015	6,090	5,485
その他	527	467	744
固定資産	13,555	13,469	13,645
有形固定資産	11,884	11,718	11,883
建物及び構築物	5,742	5,183	5,424
土地	5,734	6,142	6,133
その他	407	392	325
無形固定資産	495	453	494
投資その他の資産	1,175	1,298	1,267
投資有価証券	270	278	276
退職給付に係る資産	291	271	274
繰延税金資産	459	577	574
その他	154	170	142
資産合計	31,308	32,826	32,572

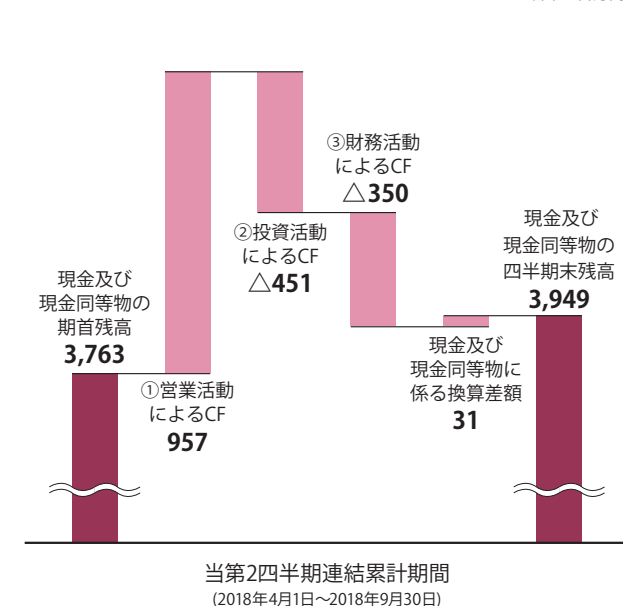
(単位:百万円)

科目	前第2四半期 (2017年9月30日)	当第2四半期 (2018年9月30日)	前期 (2018年3月31日)
負債の部			
流動負債	5,123	5,486	5,897
支払手形及び買掛金	3,042	2,745	2,905
未払金	552	457	505
前受金	651	1,309	1,175
その他	877	973	1,310
固定負債	245	216	203
負債合計	5,368	5,702	6,100
純資産の部			
株主資本	25,306	26,471	25,925
資本金	1,985	1,985	1,985
資本剰余金	2,023	2,023	2,023
利益剰余金	21,651	22,817	22,270
自己株式	△354	△354	△354
その他の包括利益累計額	430	417	318
非支配株主持分	202	233	228
純資産合計	25,939	27,123	26,472
負債純資産合計	31,308	32,826	32,572

●連結損益計算書 (単位:百万円)

科目	前第2四半期 (2017年4月1日～ 9月30日)	当第2四半期 (2018年4月1日～ 9月30日)	前期 (2017年4月1日～ 2018年3月31日)
売上高	9,743	10,586	20,878
売上原価	5,714	6,437	12,417
売上総利益	4,029	4,149	8,461
販売費及び一般管理費	3,039	2,945	6,102
営業利益	990	1,203	2,358
営業外収益	49	29	129
営業外費用	0	4	55
経常利益	1,039	1,228	2,432
特別利益	4	0	7
特別損失	0	9	1
税金等調整前 四半期純利益	1,043	1,220	2,438
法人税等	271	323	755
四半期純利益	772	896	1,682
非支配株主に帰属する 四半期純利益	26	34	56
親会社株主に帰属する 四半期純利益	745	861	1,626

●連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (単位:百万円)



①営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前四半期純利益1,220百万円に加えて、減価償却費384百万円、売上債権の減少額400百万円があり、法人税等の支払額596百万円、たな卸資産の増加額552百万円などを差し引いた営業活動によるキャッシュ・フローは、957百万円の収入超過(前年同四半期は968百万円の収入超過)となりました。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

定期預金の預入による支出2,154百万円、定期預金の払戻による収入1,850百万円により、投資活動によるキャッシュ・フローは451百万円の支出超過(前年同四半期は2,028百万円の支出超過)となりました。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

配当金の支払額314百万円等により、財務活動によるキャッシュ・フローは350百万円の支出超過(前年同四半期は392百万円の支出超過)となりました。

トピックス

「第48回機械工業デザイン賞」をハイエンド製品取出口ロボット「FRA」が受賞

2018年7月、主催・日本工業新聞社、後援・経済産業省が表彰する「第48回機械工業デザイン賞」において、ハイエンド製品取出口ロボット FRA が「日本ロボット工業会賞」を受賞いたしました。

機械工業デザイン賞は、日本の工業製品デザインの振興と発展を目的にしており、今年で48回目を迎える歴史ある賞です。それぞれの時代における工業デザインの方向性を示唆する賞といわれています。

IoT(モノのインターネット)に対応する製品が応募の多くを占める中、当社の FRA が搭載する IoT サービス「INTU LINE」の高い機能性と使い勝手の良さが支持を得ました。また生産性と品質向上に繋がる「アクティブ振動制御」によるロボットとしての高い基本性能、更には最適設計に基づいた「見た目だけではない」美しいデザインに対しても高い評価をいただきました。

第48回機械工業デザイン賞 日本ロボット工業会賞受賞



ユーシンカミングデーを開催



2018年7月、社員の家族向けのイベント「ユーシンカミングデー」を開催しました。ワークライフバランスの推進を目的に、日頃から社員を支えている家族や親しい知人を本社オフィス工場へ招待し、職場見学や交流・つながりを深めていただきました。

イベント後には、「楽しかった」「また参加したい」「家族から綺麗な会社で働いているね、と安心してもらえた」等、嬉しい声もたくさん頂きました。

今後も、社内でのコミュニケーションを活性化していき、社員一人ひとりが「働いてよかった」と思える職場づくりを推進してまいります。

会社概要・株式情報

商号 株式会社ユーシン精機
YUSHIN PRECISION EQUIPMENT CO., LTD.
設立 1973年10月
資本金 1,985,666千円
本社所在地 京都市南区久世殿城町555番地
TEL.075-933-9555(代) FAX.075-934-4033
連結社員数 689人(2018年9月30日現在)

■ 役員一覧 (2018年9月30日現在)

代表取締役社長	小谷 眞由美
専務取締役	木村 賢
専務取締役	北川 康史
常務取締役	大立 泰治
取締役	稲野 智宏
取締役(社外)	西口 泰夫
取締役(社外)	松久 寛
取締役(社外)	中山 礼子
常勤監査役	中西 吉久
監査役(社外)	折田 泰宏
監査役(社外)	鎌倉 寛保
監査役(社外)	森本 教稔

■ 株式の状況 (2018年9月30日現在)

発行済株式の総数 35,638,066株
期末株主数 4,268名

● 株式分割の推移

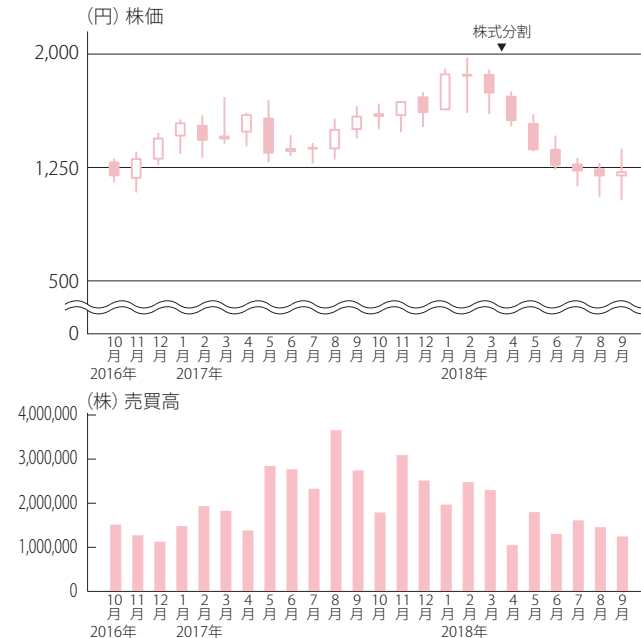
1996年	5月	1:1.1
1997年	5月	1:1.2
1998年	5月	1:1.2
1998年	11月	1:1.2
1999年	11月	1:1.2
2000年	5月	1:1.1
2001年	5月	1:1.1
2004年	5月	1:1.1
2008年	4月	1:1.1
2018年	3月	1:2

● 配当金の推移

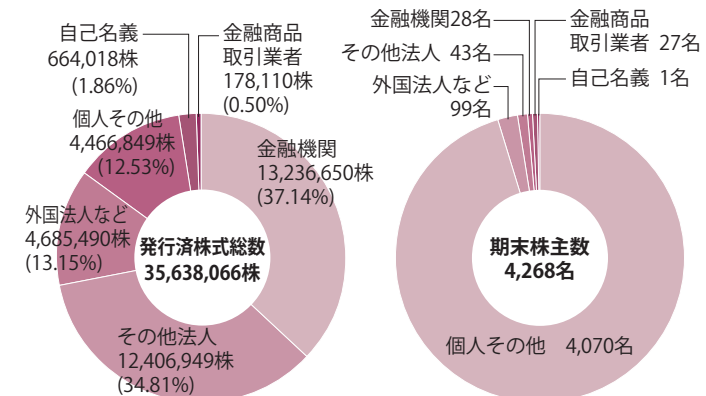
2012年	3月期	20円
2013年	3月期	30円 (40周年記念配当10円含む)
2014年	3月期	30円
2015年	3月期	30円
2016年	3月期	36円
2017年	3月期	36円
2018年	3月期	33円

● 過去2年間の株価・売買高 (東証第一部)

注:2018年4月1日を効力発生日として、1株につき2株の株式分割を実施しました。2018年3月以前の株価及び売買高は、株式分割からさかのぼって便宜的に計算したものです。



● 株主構成 (株数別、人数別)



Global Network



国内ネットワーク

- 本社・工場
- 伏見工場
- テクニカルセンター
- 東日本統括営業所
- 西関東営業所
- 長野営業所
- 東北営業所
- 岩手サテライト
- つくば営業所
- 中部統括営業所
- 静岡営業所
- 名古屋西営業所
- 西日本統括営業所
- 富山営業所
- 広島営業所
- 福岡営業所
- 大分サテライト

海外ネットワーク(子会社、駐在員事務所)

- YUSHIN KOREA CO., LTD. (韓国)
- 有信国際精機股份有限公司 (台湾)
- 有信精機商貿(上海)有限公司 (中国)
- 有信精機貿易(深圳)有限公司 (中国)
- PT. YUSHIN PRECISION EQUIPMENT INDONESIA (インドネシア)
- YUSHIN PRECISION EQUIPMENT (VIETNAM) CO., LTD. (ベトナム)
- YUSHIN PRECISION EQUIPMENT SDN.BHD. (マレーシア)
- YUSHIN PRECISION EQUIPMENT (THAILAND) CO., LTD. (タイ)
- YUSHIN PRECISION EQUIPMENT (INDIA) PVT. LTD. (インド)
- YUSHIN AUTOMATION LTD. (タイ)
- YUSHIN AMERICA, INC. (アメリカ)
- 广州有信精密機械有限公司 (中国)
- フィリピン駐在員事務所 (フィリピン)

株主メモ

- 証券コード 6482(東証第一部)
- 単元株式数 100株
- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 基準日 定時株主総会 3月31日
剰余金の配当 期末 3月31日
中間 9月30日
- 株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関
三菱UFJ信託銀行株式会社
- 同事務取扱場所 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目5番6号
(お問い合わせ先) 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
TEL.0120-094-777(通話料無料)
- 公告方法 電子公告 当社ホームページにて掲載

<http://kmasterplus.pronexus.co.jp/main/corp/6/4/6482/index.html>

YUSHIN 株式会社 ユーシン精機

〒601-8205 京都市南区久世殿城町555番地
TEL.075-933-9555 (代) FAX.075-934-4033
<http://www.yushin.com>

○IR情報はホームページでもご覧いただけます。



この冊子は、環境に配慮した
ベジタブルインクを
使用しています。